

平成 29 年 3 月 31 日

各 位

会 社 名 宝 印 刷 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 堆 誠一郎
(コード番号 7921 東証第一部)
問合せ先 執行役員総務部長 篠原 正雄
(TEL. 03-3971-3101)

「決算短信の見直しに関するアンケート」結果の公表について

当社では、「決算短信の見直しに関するアンケート」を実施いたしましたので、その集計結果を下記のとおりお知らせいたします。

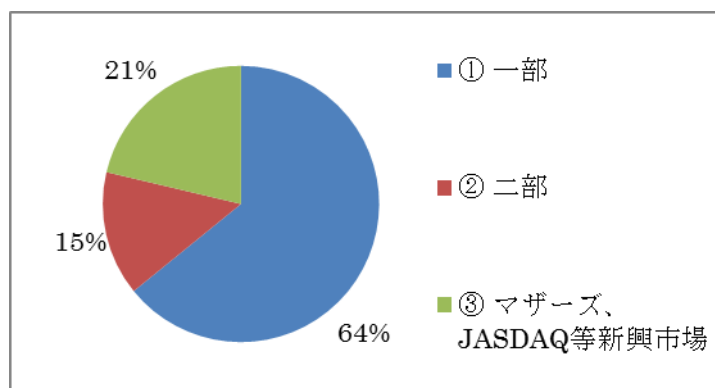
記

1. 実施要領

(1) 実施期間	平成 29 年 3 月 21 日 (火) ～3 月 23 日 (木)
(2) 実施方法	Excel 形式の質問票を電子メール送付、電子メールにて回収
(3) 対象企業	当社顧客企業のうち括弧内の決算短信の作成を控えた上場会社 ・ 3 月決算会社 (通期決算短信) ・ 12 月決算会社 (第 1 四半期決算短信) ・ 9 月決算会社 (第 2 四半期決算短信) ・ 6 月決算会社 (第 3 四半期決算短信)
(4) 有効回答数	789 社

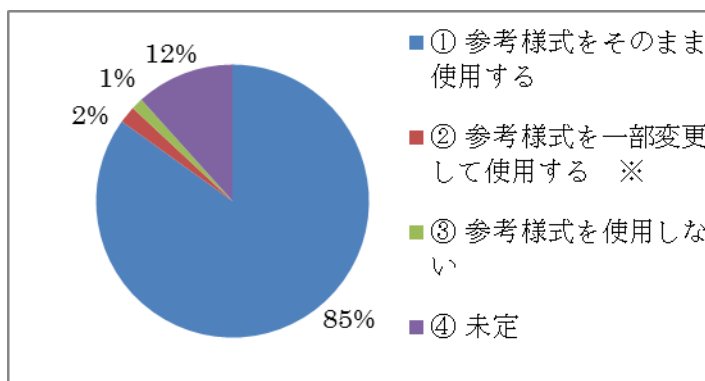
2. 設問と回答

○上場市場



- ① 東証一部 506 社
- ② 東証二部 115 社
- ③ マザーズ、JASDAQ等 新興市場 168 社

Q 1. サマリー情報について、様式（東証の参考様式）を使用して開示しますか。

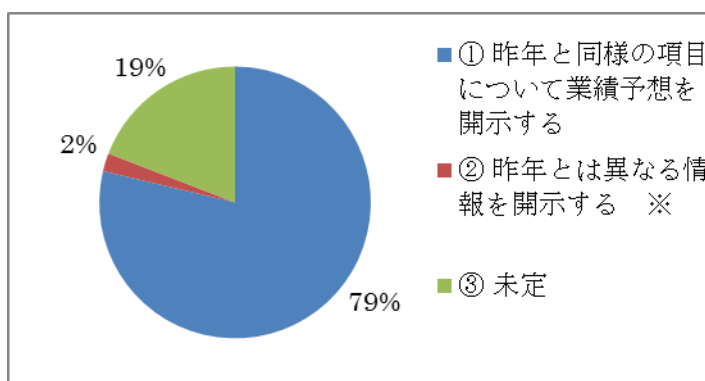


- ① 参考様式をそのまま使用する 670 社
- ② 参考様式を一部変更して使用する※ 16 社
- ③ 参考様式を使用しない 11 社
- ④ 未定 92 社

※②について、具体的なコメントがあったのは 16 社中 16 社でした。

IFRS の適用に伴う科目表示の修正等についてのご回答がありましたが、特段の傾向は見受けられませんでした。

Q 2. サマリー情報の「業績予想」について、見直しにより「投資者が通期業績を見通す際に有用と思われる情報」を記載することとされましたが、昨年と違う形式で開示しますか。

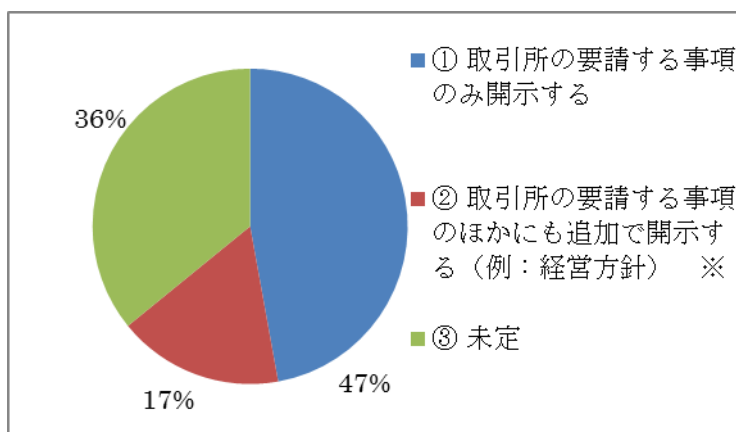


- ① 昨年と同様の項目について業績予想を開示する 621 社
- ② 昨年とは異なる情報を開示する※ 17 社
- ③ 未定 151 社

※②について、具体的なコメントがあったのは 17 社中 9 社でした。

「通期業績予想のみにする」が 3 社、「(個別の業績を開示していた場合で、) 個別の業績予想を開示しない」が 2 社でした。

Q 3. 添付資料（サマリー情報の後ろ）について、取引所が要請する事項が限定されましたが、要請する事項以外の項目を任意で開示する予定はありますか。



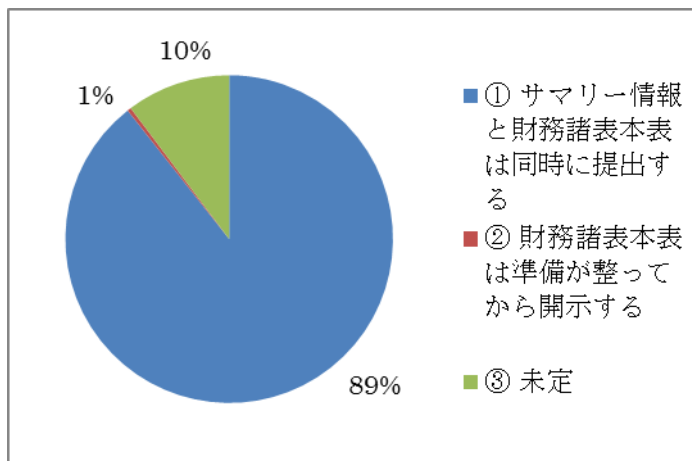
- ① 取引所の要請する事項のみ開示する 372 社
- ② 取引所の要請する事項のほかにも追加で開示する（例：経営方針）※ 134 社
- ③ 未定 283 社

※②について、具体的なコメントがあったのは 134 社中 83 社でした。

「例年通り開示する」というコメントが 21 社でした。そのほか、20 社以上が検討している項目として「経営方針」を挙げています。

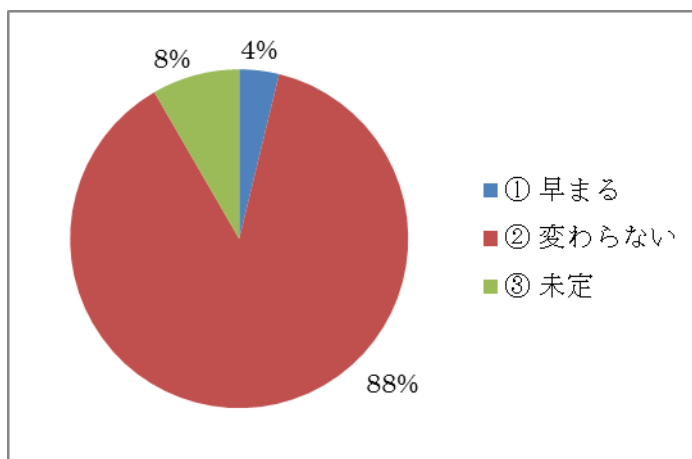
また、10 社以上が検討している項目として、「利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」、「企業集団の状況」、「個別財務諸表」を挙げていました。

Q 4. 財務諸表本表について、準備が整ってから開示することが可能となりましたが、そのような対応を取る予定はありますか。



- | | |
|-------------------------|-------|
| ① サマリー情報と財務諸表本表は同時に提出する | 705 社 |
| ② 財務諸表本表は準備が整ってから開示する | 3 社 |
| ③ 未定 | 81 社 |

Q 5. 「速報性」が見直しのうちの 1 つの大きなテーマですが、今年の決算短信は昨年と比較して開示日が早まる予定ですか。



- | | |
|---------|-------|
| ① 早まる | 30 社 |
| ② 変わらない | 693 社 |
| ③ 未定 | 66 社 |

宝印刷株式会社は、このような制度改正時に顧客である上場企業様に、いち早く有益な情報を提供しております。

本アンケート結果に関するお問合せ先： ディスクロージャー研究一部 企画調査課
TEL. 03-3971-3105

以 上